

検定試験の第三者評価【簡易版】総括評価 評価結果

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 対象検定試験 | GTEC |
| 2. 実施運営団体 | 株式会社ベネッセコーポレーション |
| 3. 評価有効期間 | 2027年3月まで有効とする |
| 4. 評価講評 | |

●大項目Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項

検定試験の目的は、HP等に明確に示されている。事務処理体制、危機管理体制、内部チェック体制が整っており、継続的・安定的に検定試験を実施する組織・体制が確立されている。財務経理状況は内部・外部の監査を受け、HP上に複数年分の財務情報を公開している。Pマーク及びISMSの認証を取得し、個人情報保護、情報セキュリティ管理に関して厳正な対応がなされている。

●大項目Ⅱ 検定試験の実施に関する事項

検定試験の内容やスコアレベルは学習指導要領やCEFRを考慮して設計されている。実施に関する情報や各種対応もHP等でわかりやすく公開されており、受検者が自己に適した難易度に合わせて受検できるようになっている。各種の申し込み方法が準備され、全国の公開会場だけでなく学校での受検も可能とするなど多くの受検者が簡便・公平に受検できるよう配慮されている。障害のある受検者への対応方針は詳細に定められ、試験環境及び問題等の対応がHP等に公開されている。審査体制・審査基準は明確にされ、IRTによるスコア算出がされている。また、試験実施・会場運営等のマニュアルが整備され検定試験が適正に運用されるよう配慮されている。

●大項目Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項

英語の「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能をスコア型の絶対評価で測れるように設計されている。採点基準はレベル別の受検方法に応じてそれぞれ明確に定められ、HP等で公表されている。また、GTECスコアはCEFR及びCEFR-Jレベルと比較可能な結果が得られるよう配慮されている。試験実施後に受検者の回答状況やIRTに基づいた統計的な分析データを検証し、総括会による改善に努めている。

●大項目Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進

GTECスコアとCEFR-Jレベルが確認できる証明書が発行され、検定結果に受検者が保持する技能別にCEFR-Jレベルに基づいたコメントが表示されている。CBTにおいてはスコアバランスも確認できる。検定試験の活用事例がHP等で公表されている。

5. 評価達成率

大項目	該当項目数	達成項目数	達成率
I. 検定試験の実施主体に関する事項	9	9	100%
II. 検定試験の実施に関する事項	21	21	100%
III. 検定試験の試験問題に関する事項	6	6	100%
IV. 継続的な学習支援・検定試験の活用促進	6	6	100%
合計	43	43	100%